

チーム美らサンゴ 2019年



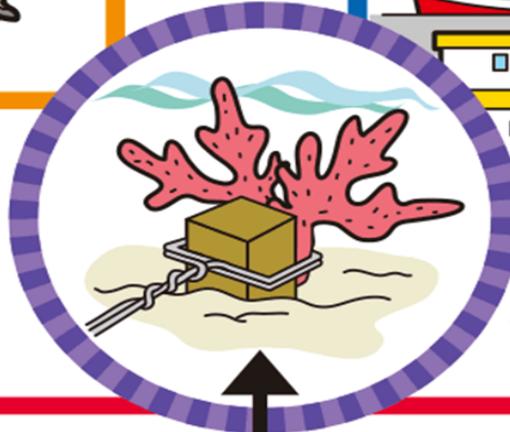
沖縄サンゴ礁・保全活動報告

地元関係者による協力

恩納村漁業協同組合
ANAインターコンチネンタル
万座ビーチリゾート
沖縄ダイビングサービスラグーン



企業による支援



自治体による後援

環境省
沖縄県
恩納村

全国からの参加者



受賞歴



農林水産大臣賞受賞

2012年沖縄県で開催された全国豊かな海づくり大会で農林水産大臣賞受賞



環境大臣賞・最優秀賞

2015年環境省主催『第3回グッドライフアワード』で環境大臣賞・最優秀賞を受賞



感謝状

2018年国際サンゴ礁年オフィシャルサポーター環境大臣より「感謝状」受賞

2019年の参加状況

表1. チーム美らサンゴ 植え付け参加状況

年	回数	人数			本数		
		ダイバー	ノンダイバー	計	植えつけ	寄付等	計
2004年	7	252		252	391		391
2005年	8	154		154	154		154
2006年	10	188	36	224	224		224
2007年	11	285	94	379	285		285
2008年	4	190	42	232	217		217
2009年	8	95	64	159	229		229
2010年	5	107	178	285	243		243
2011年	4	124	35	159	374		374
2012年	4	114	64	178	316		316
2013年	4	128	61	189	317	475	792
2014年	4	123	44	167	290	817	1,107
2015年	4	145	143	288	440	830	1,270
2016年	4	140	140	280	420	854	1,274
2017年	5	160	88	248	408	1,622	2,030
2018年	4	155	133	288	405	1,681	2,086
2019年	6	192	125	317	473	1,680	2,153
計	92	2,552	1,247	3,799	5,186	7,959	13,145

チーム美らサンゴは、2004年より活動を開始し、2019年までに、**3,799名**が参加し、**13,145本**のサンゴを植え付けました。

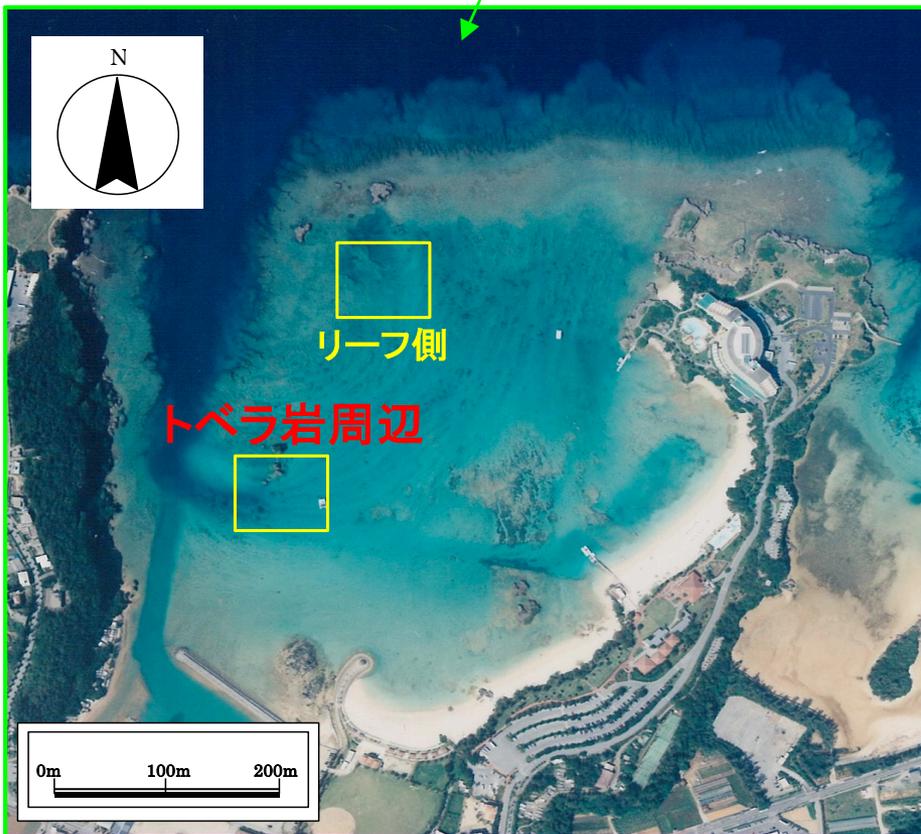
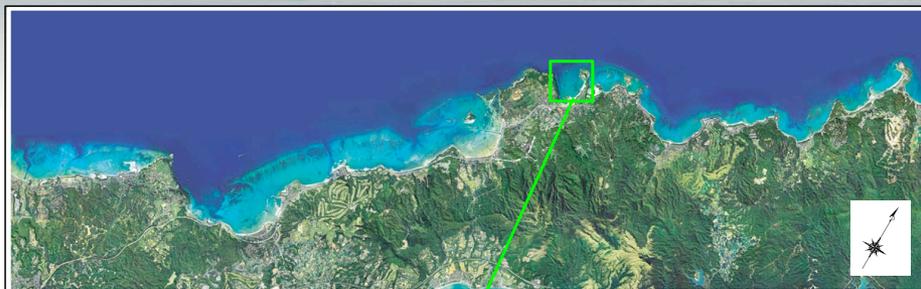
2019年は、ツアー参加者**317名**で473本を植え付けました。また、寄付分は、ANAダイヤモンド等で1,680本となっており、計**2,153本**の植付けとなっています。

ツアーによる植え付けは、**5千本**を超えました。

表2. 2019年の植え付け状況

対象者	参加者	本数	植え付け場所
ダイバー	192	346	トベラ岩
ノンダイバー	125	127	トベラ岩
ANA ダイヤモンド	65	1,340	沖側
寄付等		340	沖側
	382	2,153	

植え付け場所



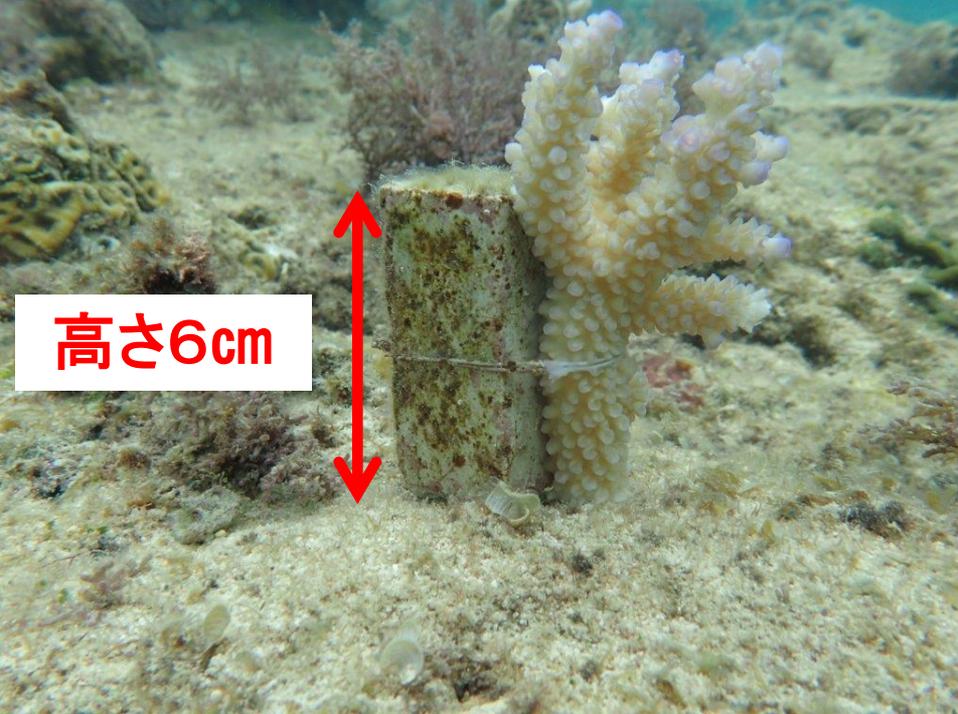
植え付け場所は、沖縄県恩納村の万座湾内です。

2019年のチーム美らサンゴの植え付けは、生存率が高いトベラ岩周辺としました。

ANAダイヤモンドクラブ等による寄付分は、リーフ側としました。



植え付け基盤



2014年は、春の植え付け以降、プレート型基盤から円柱のスティック型基盤へ変更しました。

2015年からは、回転防止のため、四角柱のスティック型基盤に変更しました。

スティック型基盤は、海水より抽出したマグネシウム(にがり)を使用した天然素材です。



チーム美らサンゴの植え付け活動

植え付け活動は、下記の手順で行います。

- ① サンゴレクチャー
- ② サンゴ養殖場見学／グラスボート
- ③ 観察ダイビング／サンゴ苗作り
- ④ サンゴ植え付けブリーフィング
- ⑤ 植え付けダイビング／観察シュノーケル
- ⑥ 美らサンゴ参加証明証
- ⑦ ビーチBBQパーティー

※ダイバープログラム／ノンダイバープログラム

チーム美らサンゴの植え付け活動



2019年11月



サンゴレクチャー

2019年5月

10月26日には、長浜善巳恩納村長にも参加いただきました。



2019年10月



2019年10月

サンゴ養殖場見学



2019年5月

グラスボート



2019年10月



2019年10月

観察ダイビング



2019年5月

観察ダイビング



2019年11月



2019年11月



2019年5月



10
2019年6月



サンゴ基盤描き



サンゴ苗作り



サンゴ植付けブリーフィング



観察シュノーケル

植付けダイビング



2019年5月



2019年5月

観察シュノーケル





ビーチBBQパーティー



サンゴ産卵イベント



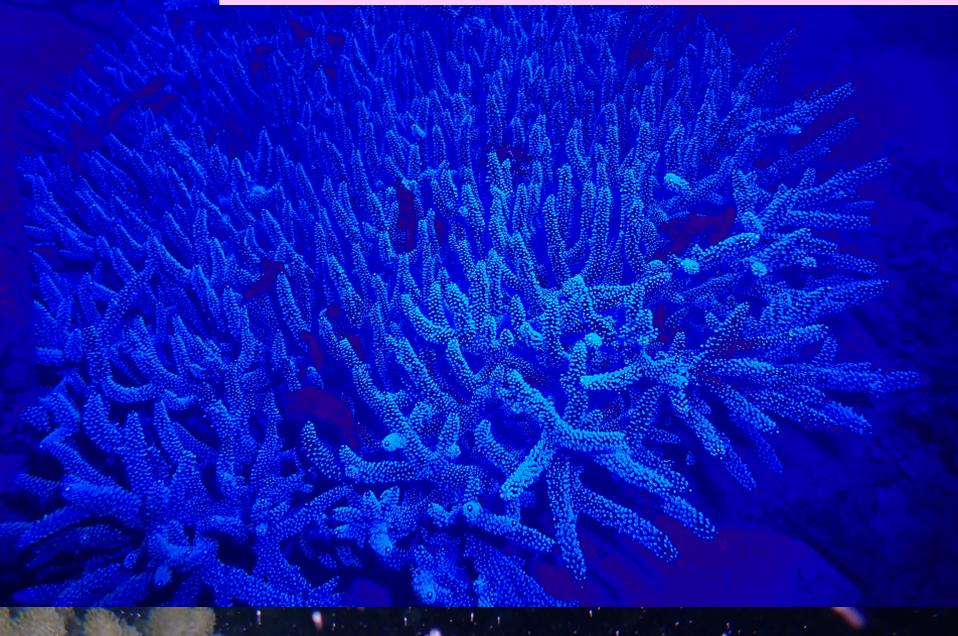
撮影：2019年6月22日



サンゴ幼生放流

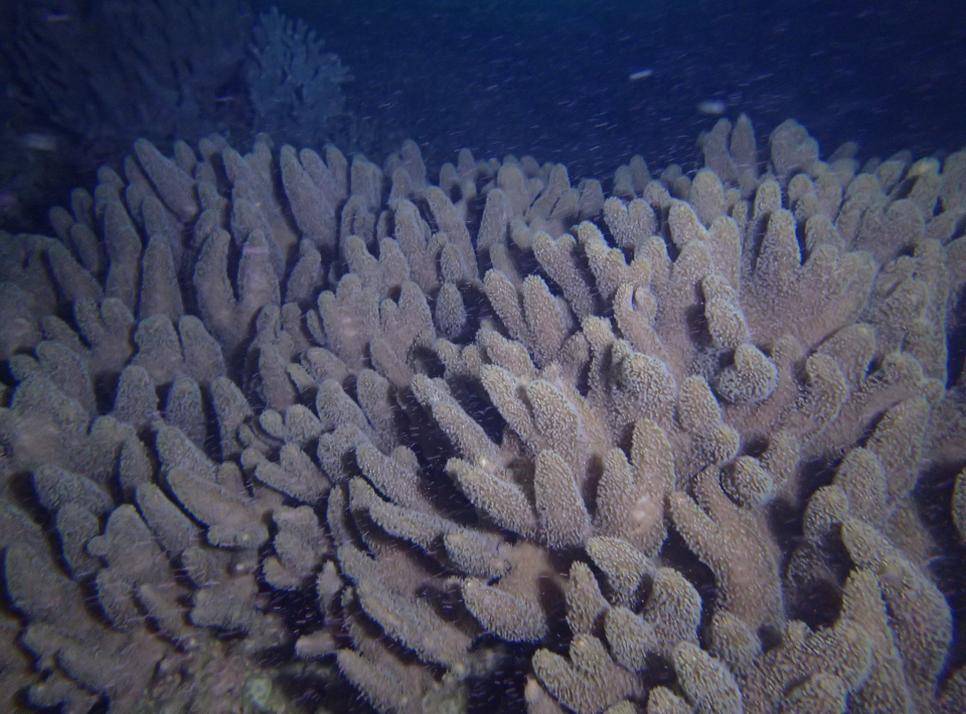


特殊なライトを使用したフローダイビングの様子



撮影:2019年6月22日ソフトコーラルの産卵





撮影:2019年6月22日

サンゴ植付け(ノンダイバー分)

ノンダイバー 春
元日 56本

2019年春のツアー一分56本

2019年8月19日、植え付け前



基盤に十分に活着しています。

2019年8月19日、植え付け後



サンゴ植付け(春ノンダイバー分)

元月 56本

バランヤンネシ (*Ac. Velenciennesi*)

ウスエダミドリイシ (*Ac. tenuis*)

ドネイ (*Ac. donei*)

2019年の春(5と6月)のノンダイバー分の56本は、種苗が基盤に十分に活着した8月19日に植え付けを行いました。

植え付け種は、ミドリイシ属 (*Acropora*) のバランヤンネシ、ドネイ、ウスエダミドリイシでした。

サンゴ植付け(秋ノンダイバー分)



balan yan nes i (*Ac. Velenciennesi*)

ドネイ (*Ac. donei*)



2019年の秋(10と11月)のノンダイバー分の71本は、種苗が基盤に十分に活着した12月17日に植え付けを行いました。

植え付け種は、ミドリイシ属 (*Acropora*) の balan yan nes i と、ドネイでした。

サンゴ植付け(寄付分)



植付け状況



balanヤンネシ (*Ac. Velenciennesi*)



植付け後の状況

2018年の寄付の340本は、種苗が基盤に十分に活着した12月17日と18日に植え付けを行いました。

植え付け種は、ミドリイシ属 (*Acropora*) の balanヤンネシと、ドネイでした。

サンゴ植付け(ANAダイヤモンド寄付分)



2019年7月22日撮影



バランヤンネシ

2019年ANAダイヤモンド1,680本



ウスエダミドリイシ

植付けたサンゴの管理

植え付けたサンゴは、オニヒトデからの食害から守ります。



植付け観察(ANAダイヤモンド)



2014年植え付け ウスエダミドリイン



2014年植え付け ドネイ

撮影:2019年8月5日



2015年植え付け



2016年植え付け

植付け観察(ANAダイヤモンド)



2017年植え付け



2017年植え付け

撮影:2019年8月5日



2018年植え付け



2018年植え付け

植付け(観察)



2010年植え付け



2010年植え付け



2010年植え付け



2010年植え付け

植付け(観察)



2011年植え付け



2011年植え付け



2012年植え付け



2013年植え付け

撮影:2019年12月1日

植付け(観察)



2014年植え付け



2014年植え付け



2015年植え付け



2015年植え付け

植付け(観察)



2016年植え付け



2016年植え付け

撮影:2019年12月1日



2017年植え付け



2017年植え付け

植付け(観察)



2018年植え付け



2018年植え付け

撮影:2019年12月1日



2019年植え付け

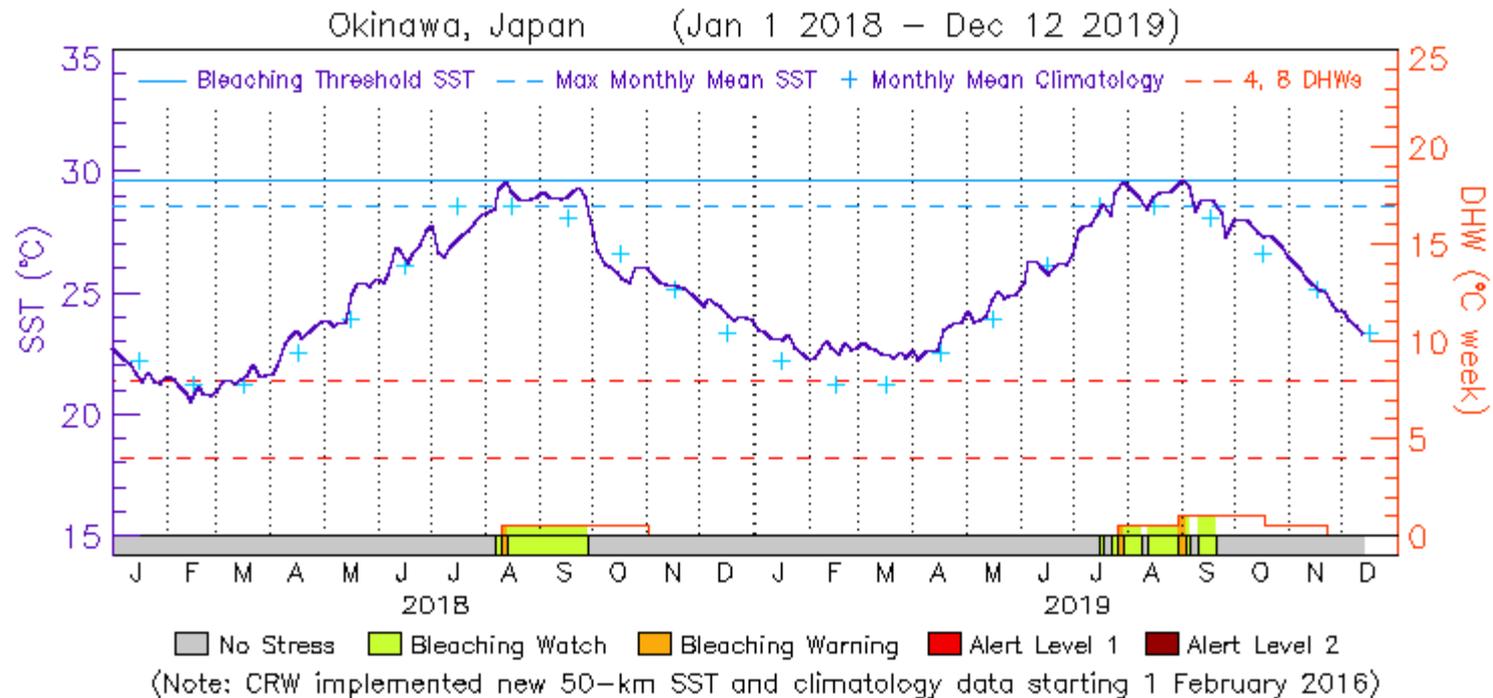


2019年植え付け

2019年のまとめ

- ① チーム美らサンゴの活動は、2019年で16周年を迎えました。今までに3,799名が参加し、13,145本のサンゴを植え付けました。
- ② サンゴの産卵は、5月19日に確認されました。
- ③ 2019年は、高水温による白化現象や台風被害もなく、生存率も高く順調に生育しました。
- ④ 2010年に植え付けたテーブルサンゴは、直径1mを超えています。ウスエダミドリイシについては、成長して群体が接触しそうになると成長が止まります。
- ⑤ 枝サンゴ(スギノキミドリイシ、トゲスギノキミドリイシ)は、群集を形成しています。その後に植え付けたサンゴでは、 balan yan neshi やドネイでは、群体が重なるように成長しています。

2019年の気象状況



NOAA(アメリカ海洋大気庁)の水温データでは、2019年7月から9月にかけて高水温の状態が低かった。恩納村沿岸では、サンゴ白化現象で死滅するサンゴは観察されませんでした。